

議会議会 だより

57号

令和2年
2月5日発行

したらダムカレーが 始まりました!

設楽ダムの堤体高(129m)に合わせ12月9日(月)から町内7店舗で「したらダムカレー」(写真は八雲苑さんです)が始まりました。全店舗制覇をめざしてみては?下のランチョンマットはお持ち帰りいただけます。詳しくは企画ダム対策課へお尋ねください。



北設楽郡町村議会議員ドローン研修会

令和元年12月20日(金)に東栄町で行われ、議員全員が出席しました。ドローンは、災害救助、測量、獣害対策などをはじめ、今後も幅広い分野での活用が見込まれます。議会も先進分野に積極的に取り組んでまいります。

もくじ

- 定例会・委員会報告 2
- 議員6名の一般質問 5
- 議会行政視察研修報告 11

発行/設楽町議会 編集/広報委員会
〒441-2301 愛知県北設楽郡設楽町田口字辻前14番地
TEL 0536-62-0532 FAX 0536-62-1675
E-mail : gikai@town.shitara.lg.jp



| 件名 | 結果 | 備考 |
|--|-----|------|
| 条例 | 可決 | 賛成多数 |
| 設楽町使用料条例等の一部を改正する条例について | | |
| 設楽町つぐ高原グリーンパーク条例の一部を改正する条例について | 可決 | 全員賛成 |
| 設楽町国民健康保険条例の一部を改正する条例について | 可決 | 全員賛成 |
| 契約 | 可決 | 全員賛成 |
| 工事請負契約の締結について(導水管布設工事(田口)) | | |
| 工事請負契約の締結について(導水管布設工事(小松)) | 可決 | 全員賛成 |
| 工事請負契約の変更について(配水管更新工事(H30-3)) | 可決 | 全員賛成 |
| 工事請負契約の変更について(特定環境保全公共下水道事業 管渠布設工事(H30-1)) | 可決 | 全員賛成 |
| 工事請負契約の変更について(特定環境保全公共下水道事業 管渠布設工事(H30-5)) | 可決 | 全員賛成 |
| 補正予算 | 可決 | 賛成多数 |
| 令和元年度 設楽町一般会計補正予算(第5号) | | |
| 令和元年度 設楽町簡易水道特別会計補正予算(第2号) | 可決 | 全員賛成 |
| 令和元年度 設楽町公共下水道特別会計補正予算(第1号) | 可決 | 全員賛成 |
| 令和元年度 設楽町農業集落排水特別会計補正予算(第1号) | 可決 | 全員賛成 |
| 令和元年度 設楽町つぐ診療所特別会計補正予算(第2号) | 可決 | 全員賛成 |
| 令和元年度 設楽町一般会計補正予算(第6号) | 可決 | 賛成多数 |
| 請願 | 不採択 | 賛成少数 |
| 現行法(原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律)の改正を求める意見書の採択を求める請願書 | | |

総務建設委員会

12月5日開催 / 付託事件9件・請願1件・その他1件

審議結果 全ての議案は可決

指定管理者の指定について… 全員賛成 / 町道路線の変更について… 全員賛成

設楽町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等の一部を改正する条例について… 全員賛成

設楽町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について… 賛成多数

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について… 全員賛成

設楽町パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例について… 全員賛成

設楽町使用料条例等の一部を改正する条例について… 賛成多数

設楽町つぐ高原グリーンパーク条例の一部を改正する条例について… 全員賛成

令和元年度 設楽町一般会計補正予算(第5号)〔総務建設委員会所管〕… 賛成多数

請願第2号 現行法(原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律)の改正を求める意見書の採択を求める請願書… 不採択 賛成少数

その他

道の駅清嶺(仮称)について… 現状の報告及び現地視察



第6回 全員協議会 (11月)

11月18日午前9時より全員協議会を開催し、協議事項5件を審議しました。

- 1 会計年度任用職員制度について
- 2 使用料条例等の一部改正について
- 3 学校給食費の公会計化について
- 4 高齢者安全運転応援補助金交付事業について
- 5 子育て世代包括支援センター設置について

第4回 臨時会 (11月)

11月18日、1日間の会期で開催しました。

報告1件、その他1件、契約1件の議決を行いました。

| 件名 | 結果 | 備考 |
|-------------------------------|----|------|
| 報告 | 了承 | |
| 工事請負契約の変更について(配水管更新工事(H30-1)) | | |
| その他 | 可決 | 全員賛成 |
| 和解及び損害賠償の額の決定について | | |
| 契約 | 可決 | 賛成多数 |
| 財産の取得契約の締結について | | |

第4回 定例会 (12月)

12月3日から17日までの15日間の会期で開催しました。

初日は6名の議員が一般質問を行い、議案15件、請願1件を委員会に付託しました。5日に総務建設委員会、9日に文教厚生委員会、11日に設楽ダム対策特別委員会を開催しました。最終日には、各委員会に付託した議案等の審議結果の報告及び議決、追加議案等の議決を行いました。

| 件名 | 結果 | 備考 |
|--|----|------|
| 人事 | 適任 | |
| 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて | | |
| 報告 | 了承 | |
| 専決処分の報告について(工事請負契約の変更:特定環境保全公共下水道事業 管渠布設工事(H30-4)) | | |
| 専決処分の報告について(工事請負契約の変更:特定環境保全公共下水道事業 管渠布設工事(H30-6)) | 了承 | |
| その他 | 可決 | 全員賛成 |
| 指定管理者の指定について(設楽町コミュニティプラザしたら) | | |
| 町道路線の変更について(町道平野松戸線) | 可決 | 全員賛成 |
| 条例 | 可決 | 全員賛成 |
| 設楽町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について | | |
| 設楽町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等の一部を改正する条例について | 可決 | 賛成多数 |
| 設楽町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について | 可決 | 賛成多数 |
| 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について | 可決 | 全員賛成 |
| 設楽町パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例について | 可決 | 全員賛成 |

町政を問う 一般質問



加藤 弘文 議員

設楽町では、平成28年3月に策定された「総合戦略」に基づき、政策目標である「年間10世帯の子育て世帯の移住者確保」を目指した様々な施策を進めてきた。本年度戦略最終年度となり、新たな戦略と具体的なプランを策定する時期に来ている。町は、これまでの施策のあり方をどのように評価し総括したのか。また、新総合戦略の策定に向けて、どのような方針・組織・方法で、どのような戦略を策定しようとしているのか。現状を見ると住民の声を策定に生かそうとしているのかを危惧している。例えば、先日の設楽中学校文化祭では、3年生の生徒たちが、「設楽町活性化プラン」と題して、学習の成果として、中学生らしい発想と設楽町をもっと元気にという思いが強く感じられる4つのプランを発表した。新たな戦略を策定する今だからこそ、こうした住民の思いや声を真摯に生かす姿勢が大切と考えるがどうか。

企画ダム対策課長 子育て世代の移住は、策定後3年間で9世帯と毎年の10世帯は達成しなかったが、施策の一定の成果は出てきている。新戦略では、これを継続・強化していきたいと考える。新戦略では、有識者による策定委員会で広く意見や提言を得ながら進めている。中学生のプランについては、企画員会で大切に情報を共有していく。

質問 田口高校の存続は、町にとって最重要課題。同校は、高一貫教育を実施したり、学科コースを工夫したり、丁寧な少人数個別指導を行ったりして、魅力化を図っている。しかし、郡内中学校卒業生の減少は著しく、本年度、普通科全3学年で43名、林業科は51名となっている。

問 田口高等学校の存続に向けた施策強化を「魅力ある学校」に



素案策定後、住民の声を生かせるようパブリックコメントも実施する。
町長 町は一つになって、住民の声を大切にして、総合戦略策定に向けて今後も取り組んでいく。

企画ダム対策課長 バス通学費補助については、町内生徒がさらに通いやすくするための方策を考えたい。清和寮については、寮生が増えることでの寮運営の困難さもあることを聞いています。生徒、保護者から選ばれる高校になるための方策を検討している。
町長 田口高校の存続については、危機感をもって、北設が一つになり、県とも連絡を取り組んでいきたい。

問 町総合戦略の総括と新戦略策定は
答 新戦略は旧戦略を継続・強化する

文教厚生委員会

12月9日開催 / 付託事件6件・その他2件

審議結果 全ての議案は可決

- 設楽町国民健康保険条例の一部を改正する条例について … 全員賛成
- 令和元年度 設楽町一般会計補正予算(第5号)〔文教厚生委員会所管〕 … 全員賛成
- 令和元年度 設楽町簡易水道特別会計補正予算(第2号) … 全員賛成
- 令和元年度 設楽町公共下水道特別会計補正予算(第1号) … 全員賛成
- 令和元年度 設楽町農業集落排水特別会計補正予算(第1号) … 全員賛成
- 令和元年度 設楽町つく診療所特別会計補正予算(第2号) … 全員賛成

その他

小中学校適正配置検討委員会のアンケート結果について … 集計後の作業状況の報告

歴史民俗資料館(仮称)について … 現状の報告及び現地視察



設楽ダム対策特別委員会

12月11日開催 / 審査事件3件

- (1) 設楽ダム建設事業の進捗状況について
- (2) 現地視察
- (3) その他





田中 邦利 議員

質問 多くの高齢者は「働き続けたい」「ボランティアなどにも参加したい。」と望んでいる。しかし、加齢による難聴は70歳代で男4人に1人、女10人に1人にもなっていて、日常生活に不便をきたし、コミュニケーションを困難にしている。とじこもりや認知症へとつながるとの指摘もある。

着率は難聴者の14%と、圧倒的に低い状況にある。値段が高いこと、うまく聞こえないことなどが装着率を低くしている。中度・軽度の人でも、会話などにかなり不自由しているとい、購入費と調節費用への補助制度を実現する考えはないか。

町民課長 身体障害者手帳の所持者は、国の補助制度があるが、加齢性難聴への補助制度はない。

高齢者が日常生活はもちろん、有事の際に支障をきたさないよう、補助創設に前向きに検討していきたい。制度創設に向けては、満65歳以上で、設楽町在住の方、聴力レベルが中度・軽度で、医師が補聴器の必要性を認める者などを対象として考えている。

町長 高齢者が、元気でいきいきと暮らしていけるよう、補聴器の購入費用の負担軽減化を図りたい。時間を多くかけないで具体化したい。

問 高齢者の補聴器購入と調節費用への補助を

答 検討し、早期に具体化したい



| | | 難聴区分 | 聞こえ方 |
|-------|--------|------|----------------|
| 音の大きさ | 小さい | 正常 | ほとんど不自由はありません |
| | 30デシベル | 軽度難聴 | ささやき声が聞き取りにくい |
| | 40デシベル | 中度難聴 | 普通の会話の聞き取りが困難 |
| | 55デシベル | | 耳元近くでない聞き取りにくい |
| | 70デシベル | 高度難聴 | 耳元の大きな声がわからない |
| 大きい | 90デシベル | | ほとんど聞こえない |

難聴レベル

問 町営住宅の空き室解消に特例制度を

答 努力中だが、制度改善を国にも要請

質問 最近、町外から設楽町へ

の通勤者が増えていように見える。一方、町営住宅においては、空き室が目立ち、団地内のコミュニティの困難、夜間の暗さなどによる住環境悪化につながっている。

双方の状況をマッチングして空き室解消ができないか。特別住宅においては、入居資格の特例を定めて、解消を図ろうとしている。特別住宅に適用している緩和策を町営住宅全体に拡大できないか。

建設課長 谷下住宅の空き部屋7戸の内3戸については所得制限をなくした。この特例を適用して募集をしているが、要望が増えていけば枠の拡大も考える。特別住宅と他の住宅では、取得した経緯、目的が違うので、全住宅に特例を拡大するのは難しい。

質問 公営住宅の空き室を抱えてどこの町村も困っている。現状を伝えて、入居要件の緩和など、制度改善を国に要請してほしい。

町長 町長としてできる最大のことをやっている。全国山村振興連盟などで改善の働きかけをしていきたい。

問 つぐ診療所の今後の運営方針を問う

答 現行の運営体制を維持しながら経費節減に努める

つぐ診療所の延べ受診者数は、平成21年度からの10年間で約1,500人に減少していて、一般会計からの繰り入れは10年間で25,000千円増え、平成30年度は40,000千円になっている。

住民の生命、財産を守ることは、町行政の一番大事な仕事であるが、大幅な赤字を抱えたまま診療所を運営していくことは、他の事業にも影響が出てくるのではないかと危惧する。

他方、田口にある2つの診療

所は町からの補助金等はなく運営されていて、なぜつぐ診療所の運営に多くの税金を投入しなければならぬかという疑問もある。

開設から15年余が過ぎ、赤字額も大幅になってきた今、運営について見直す時期に来ているのではないかと思うが、町の方針はどのようなのか。また、今後の方向性を出さうえでの分析も必要だと考えるが、どのような状況か。

質問 津具地区の受診者の割合は、

津具総合支所長 津具地区の住民の受診率は96%になっている。

質問 多額の薬剤を購入しているが、廃棄している薬剤はどの位あるか。

津具総合支所長 廃棄している薬剤はなく、期限切れ前に返品交換をしている。

質問 田口にある2つの診療所は、看護師や事務員を複数雇用しているが、赤字にはなっていないか。

ない。つぐ診療所との相違について、どう考えるのか。

津具総合支所長 2つの診療所とも一般の患者さんだけでなく、愛厚ホームなどの施設医もしている。受診者数に差がある。

総務課長 職員配置は診療所とも十分相談しながら、人件費が少しでも抑えられるよう検討していく。

質問 町当局として、つぐ診療所の運営を今後どのようにしていくつもりなのか。

津具総合支所長 この先、受診者数の増加は見込めないところであり、経営状況の改善はすぐにはできないのではないと感じている。

質問 人件費を減らす努力をしながら、現在のままの診療所を維持していくという回答だったが、町長の考えはどうか。

町長 今後将来にわたって、週5日の体制で診療していくことは、町の責務であり、継続していくために努力をしていくことは当然のことだと思っている。

将来的に、こうした赤字を抱えながらどういう体制でこれからの診療所を運営していくのか、将来を見据えて、効率のいい体制作り、人員配置についても検討する必要があると思っています。



原田 直幸 議員



今泉 吉人 議員

たダム観光などで、町内外のお客様を積極的に迎え入れる以上、トイレは街の顔とあって、清潔さを保つ必要がある。既存のトイレの改修は、本町の財政課、各担当課とも相談し必要に応じて改修、清掃に努める。

それを防止するため、トイレ内に消毒された濡れ紙の設置が必要と思うが。
【産業課長】 サービスエリア等は、除菌用の液が設置されているところがある。それを踏まえて検討する。

【質問】 他県のドライブインの男子用トイレの便器の床面に、約2〜3センチメートルの段差を設け、その上に登らないと用が足せない設計のトイレがあり、床面を汚す確率が低く配慮してあるが、このアイデアをどう思うか。

【産業課長】 県内の建築物の整備基準を記した「人にやさしい街づくりの推進に関する条例」には、「不特定多数が利用するトイレは段を設けてはいけない」と規定され、安全面からよくないと提案されている。

【質問】 建設中の道の駅清嶺（仮称）は南の玄関口であり、一般の方、障害者、観光客など不特定多数の方が利用するが、どのようなトイレを造るのか。
【産業課長】 道の駅清嶺（仮称）の設計会社は、新東名、静岡県内のサービスエリアのすべての設計実績と知識が豊富な業者で

道の駅清嶺（仮称）のトイレはどのようなものにするのか
【答】 安全で快適なトイレを造る

ある。トイレのスペースも大きめに設定しファミリートイレなど特に力を入れたトイレを設置する。
【町長】 基本的には、こうした不特定多数の方が集まる施設、その中のトイレは、安全で快適な空間の提供が必要である。安全な施設の整備は、基本だが、清潔で使いやすいトイレということを考え、清掃をすることも確立し運用上必要なことだと思つ。清掃点検もきちんと行うように努めていきたい。



【質問】 公共施設等の特に、男子用トイレの床面は、飛沫により汚れ防止で色分けしてある所もあるが、殆ど、効果がない。衛生面から見ても、トイレの床面を改修し、きれいにするつもりはないか。
【産業課長】 観光の誘客に重要な施設はトイレだと認識している。施設自体を使いやすく、きれいに、現在のニーズに合わせて変えていく。来年度開催のWRC、道の駅清嶺（仮称）を起点とし

【質問】 女性用のトイレは、洋式が主流。便座の上に土足で上り使用する女性がいると聞くが、

【質問】 SNSを介して低年齢層が犯罪に巻き込まれる懸念。リテラシー（情報活用・安全管理）教育の実際は、家庭教育の資料は、

問 公衆、公共施設のトイレ改修案など町の姿勢を問う
【答】 きれいで現在のニーズに合わせて変えていく

問 行政情報の住民向け広報・広聴の更なる改善を
【答】 まちづくりへの意見・行動を促す政策への努力は惜しまない

広報能力は地方自治に関わる全ての者が持つべき意識と実行力。よい政策でも住民に知らせる広報でつまずいたら何にもならない。住民の疑問から広報を質す。

【質問】 3年後の成人式は18歳か20歳か。
【教育課長】 令和4年4月1日の18歳成人の民法施行を前に成人式の考え方や運用問題が浮上。高校3年相当の進学・就職直前の繁忙期実施、令和4年度は3学年同時開催となる等の課題を踏まえ検討中。「20歳の集い」

といった形で継続を考えている。
【質問】 SNSを介して低年齢層が犯罪に巻き込まれる懸念。リテラシー（情報活用・安全管理）教育の実際は、家庭教育の資料は、

ツアーを観光協会が発信。住民への案内は。
【企画ダム対策課長】 見学ツアーは事業進捗に伴う情報発信を続けることで、新たな参加者やリピーターの確保、また町内での食事等消費活動を促して活性化につなげるねらい。

【質問】 住民は議会ですら知らない内容がいくつものように知ることができないか。
【総務課長】 議案の周知を議会前には積極的に行っていない。議会前に議案本文を公表する自治体もある。近隣市町村の状況も確認し議会側とも相談して公表の方法は検討。

【質問】 中学生議会や女性議会が単発で継続できない要因について事業評価・分析したか。
【企画ダム対策課長】 計画策定において事業の目的や重要性・緊急性に同じ様な機会で見聞取に努めている。機会が確保されるのが大切と認識。

【質問】 住民と行政の情報共有の良好な循環は緊急課題。広報広聴が事業のチェックや改善に具体的に組み込まれるか
【質問】 住民と行政の情報共有の良好な循環は緊急課題。広報広聴が事業のチェックや改善に具体的に組み込まれるか

提案する。子どもたち（18歳まで）ができることを実行し大人のサポートも得て成功体験を積み、町を愛する心を深めるために、「地元愛創造プロジェクト交付金」に子ども枠を設けてはどうか。
【町長】 今後を担う若者の意見は貴重で事業化の努力は惜しまない。現時点では職員が子どもの意見を聞くことや議員とも共有することが必要。今後の方向とする。



金田 文子 議員

【質問】 設楽ダム工事現場の見学方法は検討。

【質問】 設楽ダム工事現場の見学方法は検討。



◀ 設楽町成人式（令和2年1月12日）3年後はどんな形になるでしょう



高森 陽一郎 議員

質問 太陽光発電に貸している旧丸織跡地町有地の年間賃貸借料はどのように算出したものか。

総務課長 1か月8.5円×7,781平米で6万6138円となる。12か月かけると79万3656円となる。

質問 事業終了後の返還の約束で相手方負担での原状復帰があったが、不測の事態を避けるためにも5年毎に契約の見直し改訂と撤去費用の内部留保の確保等は取れないものか。

総務課長 撤去費用の内部留保については事業者が対応すべきで返還時は契約書に基づき原状復帰していただく。

質問 地区住民の同意又は了承の取り付けについて地区区長会の総意による同意に基づくべきであると思うが。

総務課長 普通財産の貸し付けは、地方自治法238条の5で認められており、地区の合意が必須というものではない。若干時期がずれたが区長会、名倉学園環境整備協議会、議会全協で説明させていただいた。

質問 「町長部局」で決定とあるが事業者からの逆指名の形で提示された本件なので、課長の手に残るからなのか。契約内容について工事着手前に全協に報告がなされるべきではないか。

総務課長 「課長の手に残るため町長部局決定」したのではなくて総務課が起案したものを通常の意思決定の手続きで決定したものだ。

町長 情報をきちんとお伝えす

質問 「発電施設周辺の環境整備」について、太陽光発電施設はどこもゴミを残さずメンテナンスが楽なように整然とした環境を保っているところが多いが、旧丸織跡地の発電所は場内に伐採残物が野積みになれていると地元から指摘する声があるがどうか。

総務課長 入り口付近に若干山積みの残材があることを確認した。一部のものは地元で薪等の活用を考えているとのこと。

質問 今後太陽光発電はじめバ

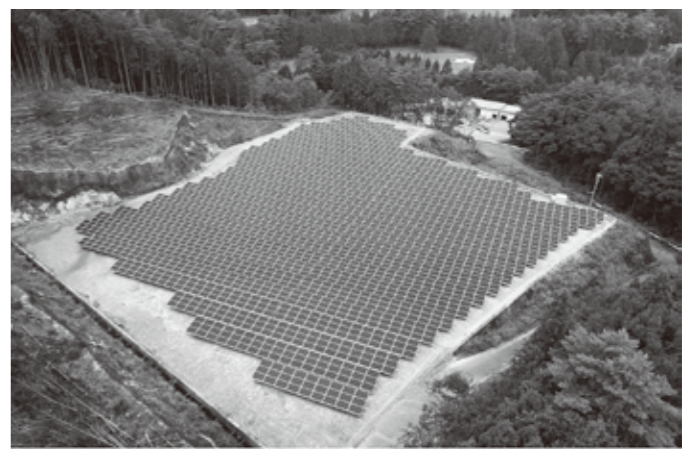
イオマス、代替可能エネルギー事業が名倉の広い地域に入り込む時代が来る可能性があるの

で、この事業を一番最初の事業として先行定着させ地区住民に

よかったと安心して貰える事業にした

いと考える。町長が諸々の事業の将来展望を考えていく

とき一番大事にされていることは何か。



設楽町東納庫地内 太陽光発電

問 賃貸借の決定はどのように行われたか 答 普通財産なので担当の総務課で決定した

議会行政視察研修報告

10月31日～11月1日の1泊2日で議会行政視察研修を行いました。議員12名全員と議会事務局長、町執行部の職員を合わせ計19名が参加し、岐阜県郡上市、岩屋ダム、岐阜県中津川市、長野県下條村を視察しました。視察内容は「投票所の削減」、「道の駅和良（和良歴史資料館併設）」、「ペーパーレス議会」、「リニア駅周辺のまちづくり」、「子育て支援施策」など多岐にわたるものでした。

1 岐阜県郡上市

・投票所の削減

- ① 令和元年参議院議員通常選挙より投票所 80カ所を36カ所に削減。
- ② 見直し前の課題：投票区の有権者数の不均衡（最大で73.8倍）、危機管理体制の確保（有事の際の職員確保）、選挙費用の削減。
- ③ 見直し方針：投票所まで概ね3km圏内、1投票区当たり有権者数1千人～3千人、投票所の整備（老朽化、狭小施設、バリアフリー化されていないなど）
- ④ 削減後の効果：有権者数の不均衡是正（73.8倍→16.5倍に縮小）、職員数を89人削減、選挙費用を約520万円削減。



・道の駅和良（和良歴史資料館併設）

- ① 道の駅和良は、道の駅を目的として建設された施設ではなく、平成14年8月に道の駅に指定された。
- ② 和良歴史資料館は、年間240万円ほどの赤字となっており、入場者数の伸び悩み、施設の老朽化、管理人の高齢化が課題。
- ③ 郡上市にある7つの道の駅はすべて指定管理であり、うち黒字は3カ所、赤字は4カ所で、全体でも赤字の傾向。



・岩屋ダム（岐阜県下呂市）

- ① 昭和52年4月より管理が開始され、42年が経過した。
- ② ダムの目的：洪水調節、利水（かんがい用水、水道用水、工業用水）、発電。
- ③ 水源地域ビジョン等に基づく取り組みも実施。

● 議会行政視察研修報告(続き)

2 岐阜県中津川市

・ペーパーレス議会

- ① 平成30年より議会資料のペーパーレス化(タブレット端末)を導入。
- ② 導入の成果:議会運営の効率化・迅速化、紙の削減、職員の作業時間の短縮を含めた事務スピードの改善。
- ③ 導入後の課題:機能制限の必要性、改選等によるユーザーなどの設定変更、接続障害等。



・リニア駅周辺のまちづくり

- ① 令和9年(2027)年のリニア開業に向け事業を進めている。
- ② 岐阜県駅に接する美乃坂本駅周辺の土地区画整理事業に着手。
- ③ 令和2年までに仮換地割込みの変更や補償調査等を行い、開業前年までに工事完了予定。



3 長野県下伊那郡下條村

・子育て支援施策

- ① これまでの取り組み:合併処理浄化槽設置、行財政改革、建設資材支給事業、若者定住促進住宅の建設、子育て支援施策の充実
- ② 最近の状況と課題:人口減少と高齢化
- ③ 今後の取り組み:人口減少への対応、農・商・工業の後継者対策

設楽町議会では、議会定例会での一般質問の様子、町長の施政方針、教育長の教育方針を映像配信しています。設楽町ホームページからご覧いただけますので、皆さんご覧ください。設楽町議会では、今後も情報発信に努めてまいります。

3月 定例会 の日程 (予定)

- 3月2日(月) 開会・町長施政方針・教育長教育方針・提案説明
- 3月11日(水) 一般質問
- 3月12日(木) 予算特別委員会・総務建設委員会
- 3月16日(月) 予算特別委員会・文教厚生委員会
- 3月17日(火) 設楽ダム対策特別委員会
- 3月24日(火) 委員長報告・討論・採決・閉会

場所:設楽町役場 議場 / 時間:午前9時から
(設楽ダム対策特別委員会は午前10時~) (日程は変更になることもあります)

広報委員 委員長:原田直幸 委員:今泉吉人 加藤弘文 七原剛